

熱硬化接着剤の硬化反応

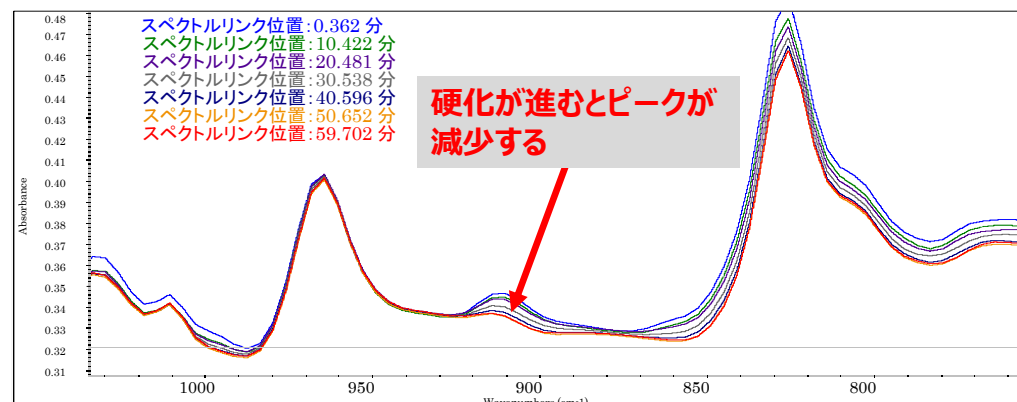
加熱ATR法による連続測定

加熱ATRによるFT-IR連続測定では、加熱による組成変化をモニターすることができます。

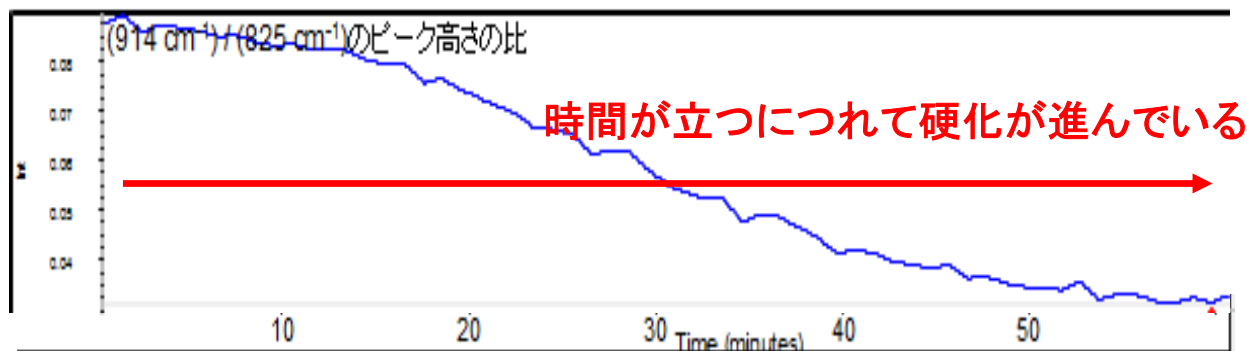
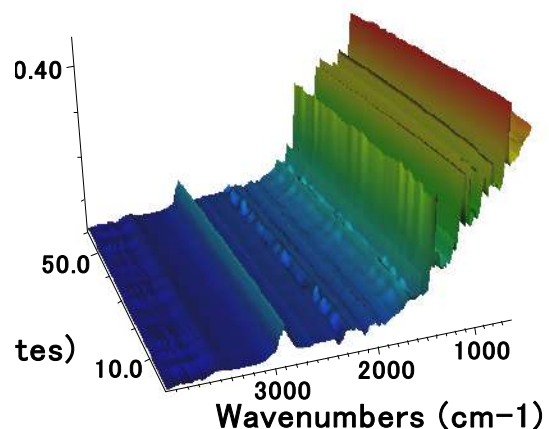
測定条件

測定法	加熱ATR法
分解能	8cm ⁻¹
積算回数	32回
測定波数範囲	4000~650 cm ⁻¹
加熱温度	160℃
測定時間	60分

連続測定時にピーク強度の変化が見られた波数範囲のスペクトル重ね表示



連続測定スペクトルの3D表示



室温~350℃加熱の際の組成変化をFT-IRの連続測定により観察しています。

巴川分析センターは分析力でモノづくりを支援します。いつでもお気軽にお問い合わせください。

TEL:054-256-4163 FAX:054-256-4214 <https://bunseki.tomoegawa.co.jp> E-mail:bunseki@tomoegawa.co.jp